

3月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知、静岡、輸入。作付け量の減少により、例年よりも少ない見込み。 上位等級の割合が高い為、下位等級の不足感が予想される。14日(金)が入荷のピークとなる見込み。
	黄・赤菊	静岡、沖縄、愛知、輸入中心。各地作付け量が減少している為中旬で入荷がピークとなり、特に下位等級は全般的に不足感が見込まれる。赤菊は沖縄、静岡のみで、全般的に作付け量も非常に少ない。
小菊		沖縄、輸入中心。ともに注文品の割合が多く、作付け量の減少から例年になく少ない見込み。特に赤系が不足する。
SP・ディスバッド		・SP: 愛知、静岡、栃木、鹿児島、沖縄中心。作付けは昨年に比べ若干少ない状況で、特に鹿児島、沖縄が少ない見込み。 ・ディスバッド: 愛知、静岡中心。作付けは昨年並み。
バラ		各産地3月の需要期にむけ、横ばい～微増傾向の見込み。国内産は今後の日照次第となる。 国産不足分は輸入品で補てんしていく入荷体制になる見込み。
カーネーション		ST千葉、SP静岡中心。気温の上昇と共に入荷量は増えていく見込みだが、夏場の高温の影響がまだ株に残っており各産地例年より採花本数が少ない状況が続いている。よって物日に増えるというより横ばいの入荷の見込み。
ガーベラ		静岡中心で全体量は増えてくるが、注文数が多くレギュラー分は品薄になる見込み。
かすみ草		和歌山、熊本中心。どの産地もスポット予約が無く、不安定な入荷となりそう。昨年が入荷が多かった事もあるが、昨年と比較すると少ない見込みとなる。
リシアンサス		例年並みの入荷。上旬はまとまるが、下旬にかけやや少なめの入荷の見込み。
ユリ	オリエンタル	高知、千葉、埼玉中心で、新潟平場のハウス物が少量入荷あり。数量は例年並みで、中下旬にやや数量増となる。 白: 色は6:4で、カサブランカ、八重咲きは少ない入荷となる。
	スカシ・鉄砲	・スカシLAユリ: 埼玉中心で、中下旬に数量がやや増える見込み。 ・テッポウユリ: 鹿児島、埼玉で例年並みの入荷となる。
洋ラン類		・オンシジューム: 中旬より少しずつ数量が回復。 ・カトレア、シンビ、デンファレ: 数量横ばい。 ・ファレノ: 上旬より数量が回復してくる見込み。
季節もの		・チューリップ: 新潟、富山中心に入荷が最盛期となるが、今後の天候によっては2月に寄る可能性あり。 ・桜: 少し開花が早くなりそう。 ・彼岸用 雪柳(福島産): 暖冬の影響で下位等級Sクラスは無い見込み。要注意! ・ストック: 寒暖差もあるが、2月下旬から入荷量もまとまる見込み。彼岸需要も順調入荷。